

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)厚木市学校給食センター	階数	地上2F
建設地	神奈川県厚木市三田宇天神上528番4 (ほか10筆(地名地番))	構造	S造
用途地域	用途地域指定無し、市街化調整区域、防火地域指定無し	平均居住人員	60人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,000時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022/6/30 予定	評価の実施日	2021/5/19
敷地面積	6,300㎡	作成者	株式会社楠山設計
建築面積	3,064㎡	確認日	2021/5/20
延床面積	3,949㎡	確認者	株式会社楠山設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (46 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 83% (38 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 76% (35 kg-CO₂/年・m²)

④上記+ 76% (35 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

音環境	3.0
温熱環境	3.0
光・視環境	2.9
空気質環境	3.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

機能性	2.5
耐用性	3.5
対応性	3.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.8

生物環境	3.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.5

LR のスコア = 3.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.2
効率的	5.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.7

水資源	3.8
非再生材料の	3.7
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.5

地球温暖化	3.9
地域環境	3.7
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	特にサービス性能、エネルギー、資源・マテリアルに配慮した。	その他 0
Q1 室内環境	標準的なレベルを目指した。	Q2 サービス性能 設備のメンテナンスや耐震性能に特に配慮した。
Q3 室外環境(敷地内)	室外環境については標準的なレベルを目指した。	Q3 室外環境(敷地内) 室外環境については標準的なレベルを目指した。
LR1 エネルギー	建物外皮の熱負荷抑制や効率的運用に特に配慮した。	LR2 資源・マテリアル リサイクル材の使用や有害物質を含まない材料の使用に配慮した。
LR3 敷地外環境	標準的なレベルを目指した。	LR3 敷地外環境 標準的なレベルを目指した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される